

2023 ななさと

なるほど なっとく さあ とりくむぞ！ やって伸びる七里っ子！



R5. 11. 24 (金)
第51号
文責：校長 川添
七里小学校

特別賞、おめでとう！

11月19日(日)に、野市動物公園で「令和5年度高知県環境絵日記コンクール」の表彰式が行われました。

本校は、全学年が応募したり、環境絵日記を活用して環境学習を行ったりなど、**特に熱心な取組をした**学校に与えられる「**学校特別賞**」(右)を受賞しました。

ユネスコスクール(SDGsの推進)の取組の一環として、今年度は全校児童が夏休みの課題として環境絵日記に取り組みました。そのがんばりがこんな形で、評価されたのです。うれしいですね。

また、主催者である高知県環境活動センター「えこらぼ」のHPに、今回入賞した2名の作品(右)が早速掲載されていました。他の学校の児童の入賞作品も掲載されているので、時間がある時にぜひご覧ください。



話を聞いて、しっかりメモ！



コロナ禍により中止が続いていた4校合同の社会科見学が、4年ぶりに再開されました。

4年生に続いて、21日(火)に3年生が、消防署・警察署・しまんとハマヤ・JA カントリーエレベーターや野菜集荷場を見学しました。その中で、**説明を一生懸命に聞いて、メモする姿**が光っていたそうです。中には、もう書く所がなくなったという児童もいたようで、引率教員も「教科書学習の時には見せない意欲の高さでした。」と話していました。やはり、「百聞は一見にしかず」、実際に自分の目で見たり体験したりすることは最大の学びになりますね。

「教科書学習の時には見せない意欲の高さでした。」と話していました。やはり、「百聞は一見にしかず」、実際に自分の目で見たり体験したりすることは最大の学びになりますね。

みんなで再確認！

先日、PTA 役員会の中で、**地域の中で子どもたちのあいさつと自転車の乗り方**のことが話題になったそうです。（私は、出張のため出席できていなくて申し訳ありませんでした。）



1点目のあいさつは、地域の方から「**昨年度に比べて、地域の中であいさつをする姿が減っている。**」という声が聞かれたそうです。

2点目の自転車の乗り方については、「**保育所に向かう坂道の手前の道路で、小学生が道いっぱい広がって自転車に乗っている姿をよく見かける。中には道路の真ん中に自転車を停めたまま友達と遊んでいる子もいる。**」ということでした。

早速、次の日の朝、生徒指導担当の吉福教諭が子どもたちにも伝え、みんなで再確認する機会をもちました。

地域での子どもたちの様子については、私たち教職員にはなかなか見えにくいのですが、今回のように伝えていただけたことで、子どもたちと確認し合うことができました。ありがとうございました。今回の2点については、本校の目指す「地域に愛され、地域を元気にする学校」という視点においてもすごく大事にしたいことです。これを機に**ご家庭でも再度話題にしていきたい**と思います。よろしくお願いいたします。



「読もっか」に掲載されたよ！ 11月14日付

お母さん だいじょいぶ？

★四万十町・七里小★

今日はお母さんの体調が悪そうだったので、お母さんをねかしてあげました。弟が「兄ちゃん、おなかのすいたな」と言ったので、たまごごはんを作ってあげました。ぼくは、なっ豆ごはんを食べました。弟に「どんなご飯作りゆうがよー！」とおおられると思ったら、「うますぎる」と言ってくれました。

つぎは、妹をねかしました。ねるのをいやがったので、トントんしながら目をつぶっていたら、いつの間にかぼくもねていました。起きたら、お母さんが「ありがとう」と言ってくれました。妹をねかすのがむずかしかったです。

(3年、堀部陽向記者)

体調を崩したお母さんを想い、弟や妹のためにがんばった陽向さんの優しさが文章全体から伝わってきます。この記事が掲載された日、高知県教育者モラロジー研究会会長さんからお電話があり、「七里小では素敵な子どもが育っていますね。この記事を読んで感動しました。」と、感想を伝えてくださいました。きっと陽向さんも、しんどい時に家族や周りから優しくされてうれしかった経験があったんだろうなと想像したことでした。